

Nバス運賃支援事業の利用状況

令和6年4月

南 城 市

1 Nバス運賃支援事業の概要

- 令和5年6月1日より、市内在住の65歳以上の方または障がい者手帳をお持ちの方を対象にNバスの運賃を無料とするNバス運賃支援事業を実施しています。
- Nバス運賃支援事業を適用するにあたっては、事前に生きがい推進課への申請と、沖縄バス南城市役所出張所でのOKICAの購入が必要となります。
- 実施期間は令和5年6月1日から令和8年3月31日の2年10か月間です。

表 1.Nバス運賃支援事業の概要

| 項目 | 内容 |
|------|--|
| 対象者 | 南城市在住の65歳以上の方 または 障がい手帳をお持ちの方 |
| 実施期間 | 令和5年6月1日～令和8年3月31日 |
| 運賃 | 無料（市が補填） |
| 申し込み | ①南城市役所生きがい推進課に申請 ②沖縄バス南城市役所出張所でのOKICAの購入 （すでにOKICAを持っている場合でも更新が必要） |
| 利用方法 | Nバス降車時に、OKICAを車載機にタッチ |

2 N バス運賃支援事業の利用状況

2.1 登録状況

- 登録者数は、事業開始時の令和5年6月の480人から徐々に増加し、令和6年3月には807人に達しています。
- 令和6年3月末の65歳以上人口は、11,214人であり、障がい者が母数に含まれていませんが、事業の対象の7.2%が登録しています。

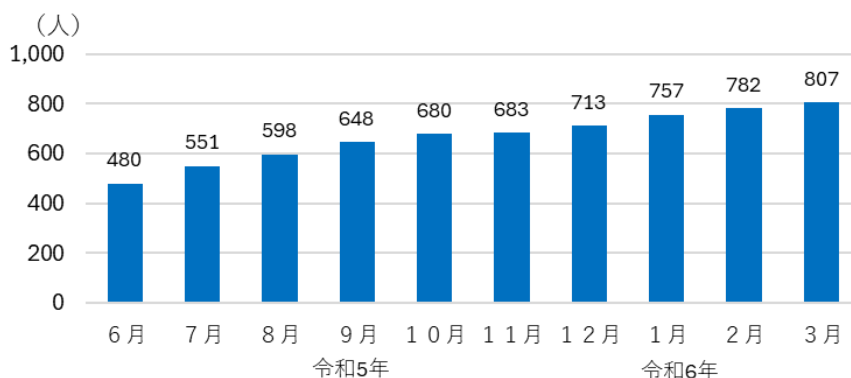


図-1.N バス運賃支援事業の登録者数の推移

2.2 利用状況

- 利用者数は、登録者同様に増加傾向で推移しており、令和5年6月の1,733人から、令和6年3月には、3,279人と約1.9倍に増加しています。
- 令和6年3月における利用区別では、「65歳以上」が2,433人と全体の74%を占め、「障がい者大人」が810人、25%、「障がい者学生」が36人、1%の順に多くなっています。

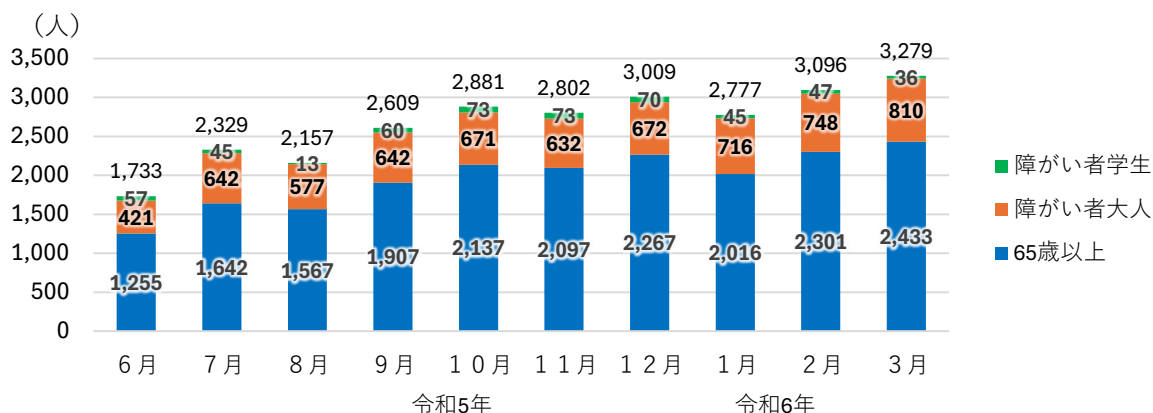


図-2.N バス運賃支援事業の利用者数の推移

2.3 利用者数に占める構成比

- Nバス全体の利用者数に占める割合は、月により変動がありますが、9～10月が16%台、1月～2月が17%台で推移しており、増加傾向にあります。
- なお、学校が長期休みとなる8月や12月、3月は、登下校での児童・生徒の利用がなくなるため、全体の利用者数が少なくなり、Nバス運賃支援事業利用者の構成比が高くなります。

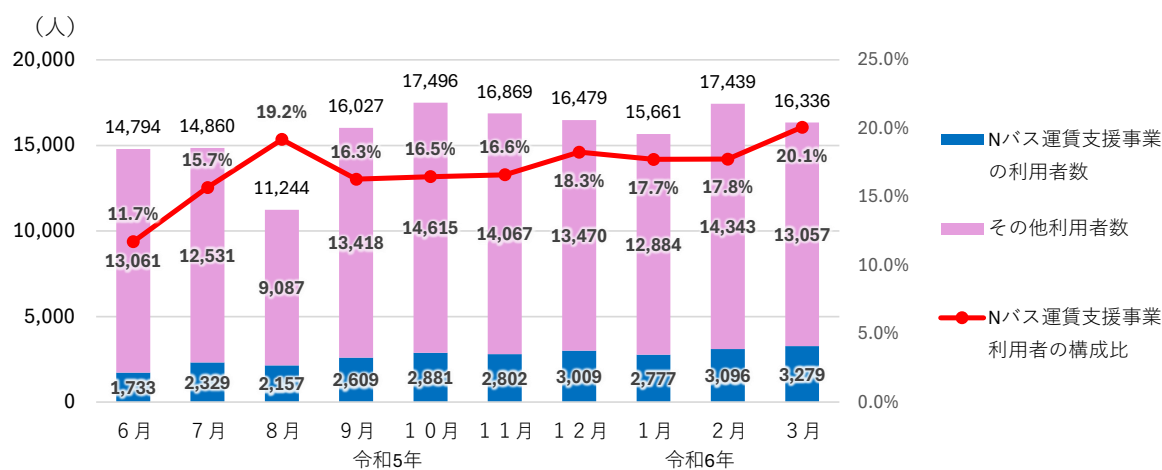


図-3.Nバス運賃支援事業の利用者数の推移